

みんな大好き



御宿っ子



## 公開研究会終わる

9 / 11 に防災教育の公開研究会が開催されました。公開が始まる時刻には心配された天候も晴れ間がのぞき、予定通りの授業を来校者に見ていただくことができました。

また、御宿小学校の児童全員と保護者の皆様と町当局が協力し合い取り組んできたこれまでの防災教育の成果を発信することができました。

参観された方の感想をいくつか紹介します。

- 本日は素晴らしい授業を参観させていただきありがとうございました。どの授業も子どもたちが「実感できる体験」を大切にした授業だったと思います。
  - 同じ町に住む者として本日の「防災教育」の公開研究は大変見ごたえのある授業でした。
  - 子どもたちを本気で考えさせる授業づくりがなされており、素晴らしかったです。子どもたちも積極的に取り組んでいました。
  - 「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」という3つの約束が授業のあちこちで確認されていました。
  - 子どもの学びが大人の学びに、そして地域全体の学びにつながっています。これまでの授業の中でも家庭や地域との関わりが随所で行われてきていることがよくわかりました。
  - 大地震時の避難は子どもたちも日々訓練を重ねて体にしみつき、「いざ」という時に実践できると思います。家に一人でいる時もすぐに逃げられるように避難場所の確認、家族との話し合いをもとうと思いました。
  - 学校で子どもたちが避難訓練をたくさんやっているの家庭で地震が起きたときの行動の速さに驚きました。登校時、屋外、親や大人がいない時などの訓練を続けてもらいたいです。
- △教室の落下防止策を確認をする必要があります。
- △過去に起きた津波を想定した更なる対策の必要があります。
- △避難経路に河川があり目的地まで到達できない可能性もある。新しい道（経路）を提案（要望）するなど「防災まちづくり」に参画するようなアイデアが出せるといいです。

※本公開に向けて愛護会役員の皆様をはじめ多くの保護者に方々に御協力をいただきました。感謝申し上げます。

今後も「自らの命を守り抜くため「主体的に行動する」児童の育成」を目指して職員一同努力していきたいと思っております。ありがとうございました。